

1 大気汚染常時監視結果の概要

環境基準の達成状況は以下のとおりです。

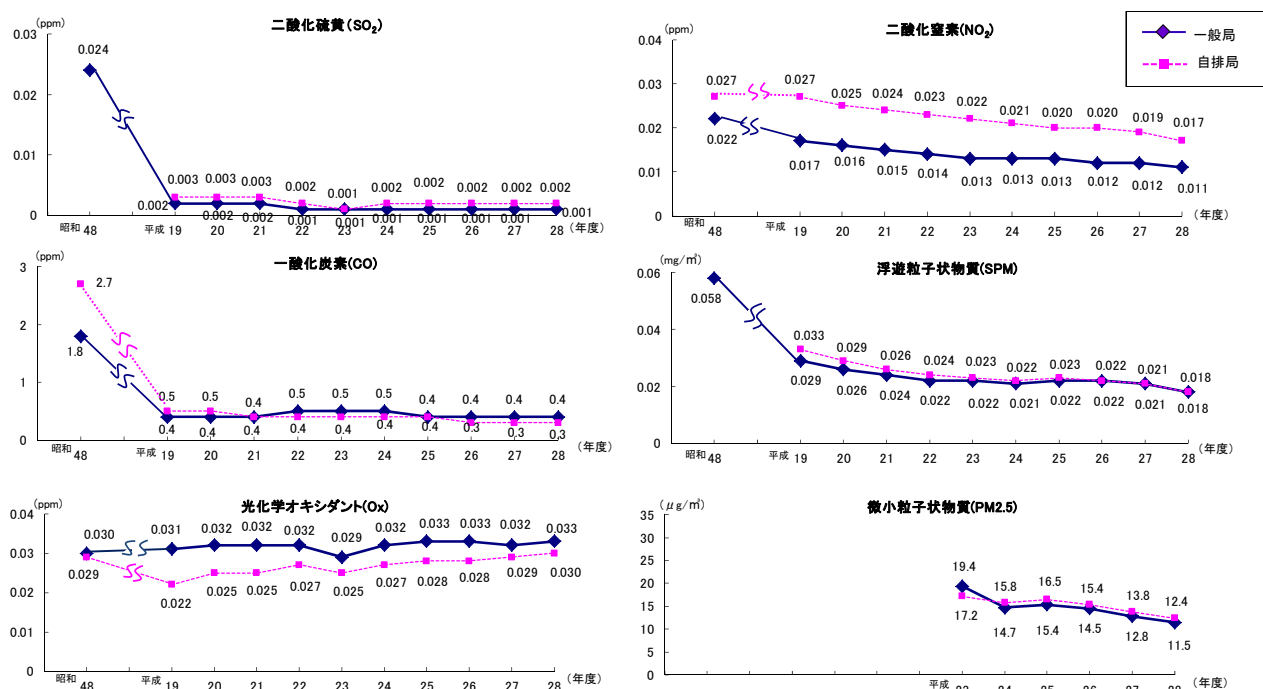
物質名	結果の概要
二酸化硫黄	一般環境大気測定局の22局、自動車排出ガス測定局の3局全てで環境基準を達成しました。 (平成27年度：全ての局で達成)
二酸化窒素	一般環境大気測定局の61局、自動車排出ガス測定局の23局全てで環境基準を達成しました。 (平成27年度：全ての局で達成)
一酸化炭素	一般環境大気測定局の2局、自動車排出ガス測定局の7局全てで環境基準を達成しました。 (平成27年度：全ての局で達成)
浮遊粒子状物質	一般環境大気測定局の63局、自動車排出ガス測定局の23局全てで環境基準を達成しました。 (平成27年度：一般局1局で非達成)
光化学オキシダント	一般環境大気測定局の62局、自動車排出ガス測定局の11局全てで環境基準を達成しませんでした。 (平成27年度：全ての局で非達成)
微小粒子状物質(PM2.5)	一般環境大気測定局の40局、自動車排出ガス測定局の15局全てで環境基準を達成しました。 (平成27年度：一般局5局、自排局2局で非達成)

(注) 一般環境大気測定局(一般局)は、一般環境大気の汚染状況を常時監視する測定局。
自動車排出ガス測定局(自排局)は、自動車排出ガスによる環境大気の汚染状況を常時監視する測定局。

大気汚染物質の年平均値の経年変化をみると、二酸化硫黄、一酸化炭素及び光化学オキシダントはほぼ横ばい、二酸化窒素、浮遊粒子状物質及び微小粒子状物質(PM2.5)は緩やかな減少傾向にあります。

平成28年度の光化学スモッグ予報の発令日数は3日でしたが、注意報の発令はありませんでした。また、光化学スモッグによると思われる健康被害の届出はありませんでした。

環境基準の定められた物質の全県年平均値の経年変化



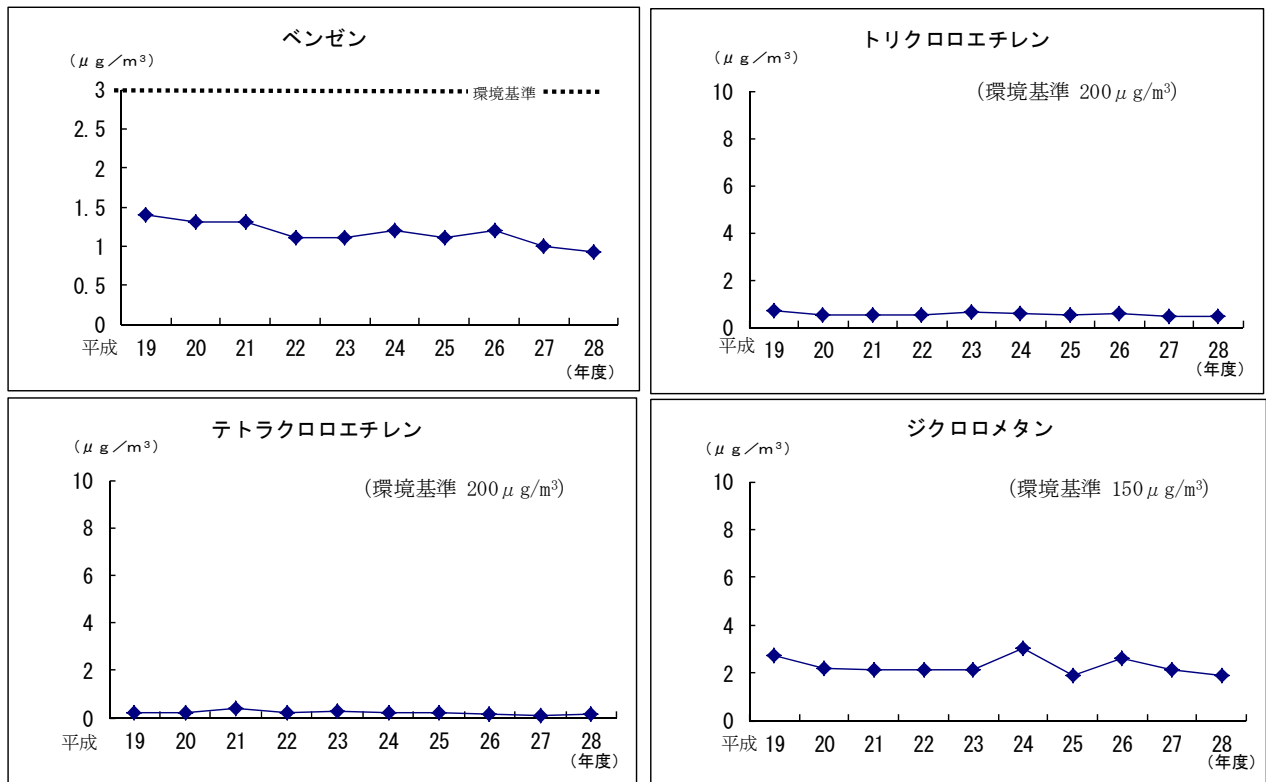
(注) 一般局は一般環境大気測定局を、自排局は自動車排出ガス測定局を表す。

2 有害大気汚染物質モニタリング結果の概要

環境基準が定められているベンゼン等の4物質については、環境基準を全て達成しました。指針値が定められているアクリロニトリル等の9物質については、指針値を全て満足しました。(平成27年度と同様)

	物質名	結果の概要
環境基準 設定物質	ベンゼン	17地点全て環境基準を達成しました。
	トリクロロエチレン	15地点全て環境基準を達成しました。
	テトラクロロエチレン	15地点全て環境基準を達成しました。
	ジクロロメタン	15地点全て環境基準を達成しました。
指針値 設定物質	アクリロニトリル	15地点全て指針値を満足しました。
	塩化ビニルモノマー	15地点全て指針値を満足しました。
	水銀及びその化合物	13地点全て指針値を満足しました。
	ニッケル化合物	13地点全て指針値を満足しました。
	クロロホルム	15地点全て指針値を満足しました。
	1,2-ジクロロエタン	15地点全て指針値を満足しました。
	1,3-ブタジエン	17地点全て指針値を満足しました。
	ヒ素及びその化合物	13地点全て指針値を満足しました。
マンガン及びその化合物	13地点全て指針値を満足しました。	

環境基準が定められている有害大気汚染物質の全県年平均値の経年変化



3 今後の対応

引き続き常時監視やモニタリングを行い、環境基準の達成状況等を把握するとともに、大気汚染防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例、自動車 NO_x ・PM法、愛知県窒素酸化物及び粒子状物質総合対策推進要綱、あいち自動車環境戦略 2020 等に基づき、工場・事業場などに対する固定発生源対策や自動車環境対策等の各種大気汚染防止対策を総合的に推進し、環境基準の達成・維持に努めていきます。

4 その他

調査結果の詳細については以下のウェブサイトに掲載しています。

URL <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/taiki/28taiki-kouhyou.html>

環境基準の達成状況

		二酸化硫黄 (SO ₂)			二酸化窒素 (NO ₂)			一酸化炭素 (CO)			浮遊粒子状物質 (SPM)			光化学オキシダント (O _x)			微小粒子状物質 (PM2.5)		
年度		26	27	28	26	27	28	26	27	28	26	27	28	26	27	28	26	27	28
一般局	有効測定局数	22	22	22	63	62	61	2	2	2	63	63	63	63	62	62	37	40	40
	達成測定局数	22	22	22	63	62	61	2	2	2	63	62	63	0	0	0	8	35	40
	達成率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98	100	0	0	0	22	88	100
自排局	有効測定局数	3	3	3	23	23	23	7	7	7	23	23	23	11	11	11	15	15	15
	達成測定局数	3	3	3	23	23	23	7	7	7	23	23	23	0	0	0	4	13	15
	達成率 (%)	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0	0	0	27	87	100
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。 (昭和48年5月16日 環境庁告示)			1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (昭和53年7月11日 環境庁告示)			1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。 (昭和48年5月8日 環境庁告示)			1時間値の1日平均値が0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m ³ 以下であること。 (昭和48年5月8日 環境庁告示)			1時間値が0.06ppm以下であること。 (昭和48年5月8日 環境庁告示)			1年平均値が15 μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35 μg/m ³ 以下であること。 (平成21年9月9日 環境省告示)			
評価方法	年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.04ppm以下であること。 ただし、1日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日 付け環大企第143号)			年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当する値が、0.06ppm以下であること。 (昭和53年7月17日 付け環大企第262号)			年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が10ppm以下であること。 ただし、1日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日 付け環大企第143号)			年間にわたる1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.10 mg/m ³ 以下であること。 ただし、1日平均値が0.10 mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。 (昭和48年6月12日 付け環大企第143号)			年間を通じて、1時間値が0.06ppm以下であること。 ただし、5時から20時の昼間時間帯について評価する。 (昭和48年6月12日 付け環大企第143号)			1年平均値及び1日平均値のうち98パーセントイル値で評価する。 (平成21年9月9日 付け環水大総務第0909090001号)			

注1 一般局は一般環境大気測定局を、自排局は自動車排出ガス測定局を表す。

注2 この表に示す環境基準達成状況は、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、浮遊粒子状物質及び微小粒子状物質については長期的評価、光化学オキシダントについては、短期的評価に基づいている。

注3 1日平均値の評価に当たっては、1時間値の欠測が1日(24時間)のうち4時間を超えない日(有効測定日)を評価対象とする。

注4 有効測定局とは二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素及び浮遊粒子状物質については年間測定時間が6,000時間以上、微小粒子状物質については標準測定法であるフィルター捕集-質量法によって測定された質量濃度と等価な値が得られ、かつ、必要とされる測定精度が確保された自動測定機によって測定され、また、有効測定日が250日以上である測定局をいう。

県及び全国の環境基準達成率の推移

(単位：%)

項 目	区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
二酸化硫黄	愛知県	一般局	100	100	100	100	100
		自排局	100	100	100	100	100
	全 国	一般局	99.7	99.7	99.6	99.9	未公表
		自排局	100	100	100	100	未公表
二酸化窒素	愛知県	一般局	100	100	100	100	100
		自排局	100	95.7	100	100	100
	全 国	一般局	100	100	100	100	未公表
		自排局	99.3	99.0	99.5	99.8	未公表
一酸化炭素	愛知県	一般局	100	100	100	100	100
		自排局	100	100	100	100	100
	全 国	一般局	100	100	100	100	未公表
		自排局	100	100	100	100	未公表
浮遊粒子状物質	愛知県	一般局	100	98.4	100	98.4	100
		自排局	100	100	100	100	100
	全 国	一般局	99.7	97.3	99.7	99.6	未公表
		自排局	99.7	94.7	100	99.7	未公表
光化学 オキシダント	愛知県	一般局	0	0	0	0	0
		自排局	0	0	0	0	0
	全 国	一般局	0.4	0.3	0	0	未公表
		自排局	0	0	3.6	0	未公表
微小粒子状物質 (PM2.5)	愛知県	一般局	40.0	10.0	21.6	87.5	100
		自排局	14.2	0	26.7	86.7	100
	全 国	一般局	43.3	16.1	37.8	74.5	未公表
		自排局	33.3	13.3	25.8	58.4	未公表

(注) 全国のデータは、環境省の資料による。